

令和8年1月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和8年1月19日（月）午後3時30分～午後5時00分

場 所：大野市役所 談話室

大野市教育委員会 1 月定例会 次第

令和 8 年 1 月 1 9 日（月）午後 3 時 3 0 分～

大野市役所 談話室

1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

2 1 2 月定例会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第 7 0 号 令和 8 年 1 月大野市議会臨時会提出議案（補正予算案）について

議案第 7 1 号 大野市立学校設置条例及び大野市立学校体育施設の開放に関する条例の一部を改正する条例案

議案第 7 2 号 大野市幼稚園設置条例を廃止する条例案

議案第 7 3 号 大野市いじめ問題対策連絡協議会設置条例の一部を改正する条例案

議案第 7 4 号 大野市自然体験活動施設設置条例を廃止する条例案

議案第 7 5 号 大野市幼稚園規則を廃止する規則案

議案第 7 6 号 大野市教育委員会事務局組織規則及び大野市教育委員会公印規則の一部を改正する規則案

議案第 7 7 号 大野市立学校体育施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則案

議案第 7 8 号 大野市自然体験活動施設管理運営規則を廃止する規則案

議案第 7 9 号 大野市学校教育審議会設置要綱の一部を改正する要綱案

議案第 8 0 号 大野市いじめ問題調査委員会設置要綱を廃止する要綱案

議案第 8 1 号 専決処分の報告及び承認について（大野市物価高対応子育て応援手当支給事務実施要綱）

議案第 8 2 号 大野市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程案

議案第 8 3 号 大野市学校通学用自動車運行管理規程の一部を改正する規程案

議案第 8 4 号 大野市子ども・子育て会議委員の選任について

5 付議事項

1) 大野市民生委員推薦会委員の推薦について

資料 1

6 その他

1) 卒業式における教育委員会告辞の出席者について

資料 2

2) 和泉保育園休園について

3) 2月の行事予定について

資料 3

・定例教育委員会 令和8年2月9日(月)午後3時30分～
大野市役所 大会議室

4) 12月の業務報告について

資料 4

5) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	山崎勝彦
	教育総務課長	土蔵郁代
	学校教育審議監	山川龍一
	こども支援課長	岡吉男
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	富士根麻裕

<傍聴者>

なし

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 1 月定例会を開会する。

【教育理念唱和】

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松田委員、羽生委員にお願いします。

【12月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】12月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】本日は年末恒例のNHK紅白歌合戦を通して感じたジェネレーションギャップの緩和についてお話する。

昨年末、私は何年かぶりにNHK紅白歌合戦を最初から最後まで通して視聴することができた。最近、Mrs. GREEN APPLEやRADWIMPSがなぜこれほど人気なのか気になり、彼らの曲を多く聴くようにしていた。その結果、曲そのものの良さに加えて、彼らの詩は我々の心に強く響くことを実感した。

紅白歌合戦では、番組前半のトリがRADWIMPS、大トリがMrs. GREEN APPLEだったおかげで、若いグループにはついていけなかったものの、番組を最後まで楽しんで視聴できた。私の娘や孫たちも、それぞれのお気に入りのアーティストがいつ出てくるかをチェックし、お風呂やゲームなどで部屋を出たり入ったりしながらも番組全体に参加していた。

そんな家族の様子を見ながら、NHKは社運をかけてこの番組の視聴率を確保しようとしているように思えた。孫世代から私の世代までの全世代まで、ジェネレーションギャップをどう埋め、どうつなぐかをとことん追求した番組作りが行われていたように思う。そのお陰で、家族全員が紅白を通して楽しくつながる時間をもつことができた。

大野市教育委員会は、こども支援課、教育総務課、生涯学習・文化財保護課で組織され、文字通り0歳から100歳までの幅広い世代を対象としている。それぞれの課が対象の世代に積極的に働きかけるとともに、課同士が十分に連携をとり、多様なジェネレーションをつなぎ、市民1人ひとりの「100年」

をしっかりとつないでいきたいと思う。

大野市の昨年（R7）の出生数は119人で確定した。R6年は117人、R5年は110人と、人口減少社会の中で若干名ではあるが増加傾向にあることを大変嬉しく思っている。この背景には、大野市の子育てと教育環境の充実が、市民に徐々に浸透し始めていることがあるのではないかと考える。教育委員会としては、子どもたちの成長を世代を超えて確実につないでいくことが重要な使命であることを改めて確認しておきたい。

【議事】

【教育長】議事に入る前に、今回は非常に議事が多いため、関係する項目ごとに一括して説明を求めて承認対応していくという流れにさせていただきたい。

それでは、議案第70号 令和8年1月大野市議会臨時会提出議案（補正予算案）について、事務局の説明をお願いします。

——<教育委員会事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】それでは議案第70号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】それでは、議案第70号について事務局の提案どおり承認する。

続いて、小学校再編に伴う改正ということで、議案第71号 大野市立学校設置条例及び大野市立学校体育施設の開放に関する条例の一部を改正する条例案、議案第77号 大野市立学校体育施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則案、この2つについて事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第71号及び議案第77号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第71号及び議案第77号について、事務局の提案どおり承認する。

続いて、今度は幼稚園の廃止に伴う改正ということで、4本同時をお願いしたい。議案第72号 大野市幼稚園設置条例を廃止する条例案、議案第75号 大野市幼稚園規則を廃止する規則案、議案第76号 大野市教育委員会事務局組織規則及び大野市教育委員会公印規則の一部を改正する規則案、議案第79号 大野市学校教育審議会設置要綱の一部を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第72号、議案第75号、議案第76号、議案第79号について、

事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第72号、議案第75号、議案第76号、議案第79号について、事務局の提案どおり承認する。

続いて、いじめ問題対策に関する議案第73号 大野市いじめ問題対策連絡協議会設置条例の一部を改正する条例案、議案第80号 大野市いじめ問題調査委員会設置要綱を廃止する要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】議案に関してではないが関連する件でお伺いしたい。タブレット端末を使いたいじめや暴力行為の動画撮影が話題になっている。休み時間に撮影された動画もあると聞いているので、学校におけるタブレット端末の管理体制や情報モラル教育の現状について教えてほしい。

【学校教育審議監】先日、タブレット端末の取り扱いについて定例校長会で指示をしたところである。また、話題になっている暴力事件はSNSに投稿したことによってクローズアップされているが、そもそも学校内で暴力事件が起きているとか、あるいは子ども同士のいさかいが起きているということにまず注視しなければいけない。

そこで、まだ準備をしている最中ではあるが、校長同士の情報共有も含めて、生徒指導体制の新たな見直しやタブレット端末の取扱いについて、各学校の取組をまとめる手はずを整えている。その結果を、校長が共有できる場所に置いておくことによって、校長は他校の取組も学び、さらに自分の学校の取組に活かすという方法を取りたいと考えている。

現状としては、教育用タブレット端末については、基本は授業時間に教員の指示に従って、教材として使うということになっている。ただし、持ち帰りであるとか、かばんに入れておくということもあるので、その辺りの実態がまずどうなっているのか、そして今後どう指導していくのかということについての情報共有をしたいと思っているところである。

【教育長】今回SNS投稿で問題になっているが、基本的には学校のタブレット端末を不正使用したものという認識でよいか。

【学校教育審議監】他県で今問題になっていることはそういうことだと思う。教育用タブレットを学習以外のことに使っている訳だから、撮影した時点で不適切な使用であると考えられる。

【教育長】学校教育審議監が今申し上げたように、校長会でも既に問題として受け止め対応中である。では、議案第73号及び議案第80号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第73号及び議案第80号について、事務局の提案どおり承認する。

続いて、自然体験活動施設についてまとめたいと思うので、議案第74号 大野市自然体験活動施設設置条例を廃止する条例案、議案第78号 大野市自然体験活動施設管理運営規則を廃止する規則案について、事務局の説明をお願いする。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第74号及び議案第78号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第74号及び議案第78号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第81号 専決処分の報告及び承認について（大野市物価高対応子育て応援手当支給事務実施要綱）について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第81号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第81号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第82号 大野市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第82号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第82号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第83号 大野市学校通学用自動車運行管理規程の一部を改正する規程案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第83号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第83号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第84号 大野市子ども・子育て会議委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第84号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第84号について、事務局の提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項 1) 大野市民生委員推薦会委員の推薦について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】現任者は羽生委員でいらっしゃる。まずは羽生委員からのご意見をお伺いしたい。

【羽生委員】民生委員推薦会委員について 2 期務めさせていただいた。委員会で意見を求められる場面があるが、そろそろ違う方が意見を述べられた方が良いでしょうと思う。私からは松田委員さんが適任だと思うがいかがか。

【松田委員】私で良ければ引き受けさせていただく。

【教育長】みなさん、松田委員にお願いするということによろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】では、松田委員を推薦することとする。よろしくお伺いしたい。また、羽生委員におかれては長年にわたり務めていただき感謝申し上げます。付議事項 1) については、以上とする。

【その他】

【教育長】その他 1) 卒業式における教育委員会告辞の出席者について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】確認だが、小中学校ともに基本的には 9 時頃から開式か。

【学校教育審議監】時刻についてはまだ確認していないが、例年通りだと 9 時頃開始し、1 時間程度の式と考えられる。また後程ご案内申し上げます。

【教育長】了承した。その他 1) については、以上とする。

その他 2) 和泉保育園休園について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 2) については、以上とする。

その他 3) 2 月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 3) については、以上とする。

その他 4) 1 2 月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 4) については、以上とする。

その他 5) その他で、事務局から何かあるか。

【学校教育審議監】「ふるさと教育フェスタ」への参加についてお知らせをさせていただきます。

本年のフェスタは2月7日に県立大学で開催される。大野市からは上庄小学校と和泉小学校がステージ発表を行う。上庄小学校は、翌週に開催される生涯学習フォーラムでも発表する「MMZ」と「ひまわり」の取組、この2件の発表を行う予定である。また、和泉小学校は「昇龍太鼓」の披露をすると聞いている。発表の概要は1月下旬に公開される予定で、現時点では詳細は未定である。

続いて、ふるさとCMコンテストの表彰についてである。阪谷小学校が優秀賞を受賞し、当日の表彰式に登壇する。また、ふるさとの学び特別賞では、上庄小学校と和泉小学校が優秀賞を受賞しており、両校は発表と表彰の両方に参加することとなっている。なお、ふるさとCMコンテストの奨励賞には富田小学校、有終西小学校、陽明中学校が選ばれ、ふるさとの学び特別賞の奨励賞には小山小学校が選出された。これら奨励賞については、学校内での伝達表彰となる。

ふるさと教育フェスタについては以上であるが、ここで少しお時間をいただき、上庄小学校の最近の受賞について追加の報告をさせていただく。まず、先日行われた「明日をひらく！プレゼンコンテスト」において、同校が小学校部門の最優秀賞（プレゼン大賞）を受賞した。発表内容は「MMZプロジェクト」に関するもので、先日、市長への報告も行われ、新聞にも掲載された。また、カップヌードルの創業者の安藤百福さんが設立した安藤財団が実施する「自然体験企画コンテスト」においても、「ひまわりプロジェクト」で応募した上庄小学校が学校部門の全国2位にあたる優秀賞を受賞した。最優秀賞は他県の学校であったが、上庄小学校の取組も高く評価された。

これらの取組は、ふるさと教育フェスタおよび生涯学習フォーラムでも発表される予定でありご期待いただきたい。

【教育長】 予定していた議事は終了したが、委員のみなさまから何かあったらお願いしたい。

【松田委員】 先日、数名の方との雑談の中で、保育園や学校の近辺でクマの出没被害があった場合の話題になった。もしクマが学校内へ侵入した場合、どのような手立てで被害を防ぐのか、また不審者侵入時の対応についても、改めて検討が必要ではないかという意見である。

不審者対応については、これまでも本委員会ですすまたを用いた侵入抑止の訓練を実施していると聞いているが、力の弱い職員ではすすただけでは十分に防げない場合がある、との指摘があった。特に保育園や小学校では女性職員の比率も高いことから、より簡便で安全性の高い手段の導入可能性を探るべきではないか、という趣旨である。

その際の意見として、ネットランチャー（対象をネットで捕捉・拘束する装置）の活用が候補に挙げられた。概算では1校あたり6～7万円程度で導入可能との情報があり、学校あたり2～3台程度を配備すれば一定の抑止力と初動対応力が期待できるのではないかと、という提案である。県内での一括調達や共同購入によりコスト低減が図れないかについても、検討の余地がある。

以上を踏まえ、クマ対策および不審者対策の装備・訓練の見直しについて、検討いただきたい。予算の伴う話ではあるが、考えを伺いたい。

【学校教育審議監】 現在の緊急時対応の状況について申し上げる。

まず、各学校ではすでに危機管理マニュアルを整備しており、不審者対応に

加えてクマ対応についても明記している。また、以前もこの場でお話ししたが、クマの出没に関しては、市内すべての小中学校の管理職と教育委員会学校教育グループの職員、それから農林部局の担当者によるグループ連絡網を構築しており、情報が迅速に伝達される仕組みを整備している。この体制により、クマの出没情報を受けた際には、まず校舎への侵入を許さないことを最優先として対応している。敷地内への侵入を完全に防ぐことは難しい場面もあるが、情報が得られ次第、児童生徒をグラウンド等から速やかに校舎内へ避難させるなど、校舎内に立ち入らせないことを基本として運用している。

さすまたは、使い方によっては相手に奪われて武器となる危険性があるなど、課題も認識している。委員より提案のあったネットランチャーについては、詳細な仕様を把握しておらず申し訳ないが、一般的に考えると、ネットを対象に向け発射するものかと思う。そうすると、どの程度の距離を必要とするのか、どのくらいの照準精度が求められるのか、使用者の体力や訓練がどの程度必要かといった点が課題となる可能性がある。特に、想定される使用者が力の弱い職員を含む場合、装備の導入によってかえって不安を招くおそれもあるのではないかという気がする。

【松田委員】 保育園の担当課長も出席していらっしゃるのでも、子どもたちの安全確保の観点から、0歳児のいる保育園から中学校までを見通した対応策について、1度検討していただけたらありがたい。

ネットランチャーについては、けっこう離れた場所から対象を拘束できるため、力の弱い職員でも扱いやすい可能性がある。予算が伴うものではあるが、導入可否を検討する価値があるのではないか。

【教育委員会事務局長】

発射したらまたネットを回収して再度使えるのか。練習で発射したらもう終わりというレベルの物なら、それで6万円ではちょっと導入できない。

【松田委員】 詳細は私も把握していないので確認する必要があると思う。

【こども支援課長】 保育所関係における現在の対応状況について説明させていただく。まず、情報共有体制については、公立・民間の全園を対象に、園長・主任級の複数名を含むグループによるオープンチャットを開設しており、緊急時には速やかかつ一元的な情報共有が可能な体制を整えている。

また、保育所では、毎月、避難訓練や防犯訓練を継続的に実施しており、一定の緊急対応の準備は整えている。今年度は、OSORAにおいて、保育所職員および児童センター職員が合同で警察の指導のもと防犯訓練を実施した。その際、警察からは、さすまたは扱いが難しく、実際に制圧目的で使うのは困難であること、さすまたはあくまで「通報までの時間を稼ぐための器具」という認識で使ってほしいと言われた。

普段の運用としては、施錠の徹底により外部からの侵入を防ぐ対策を講じているものの、今年度、荒島保育園で抜き打ちの警察の防犯訓練を実施した際には、警察官がトイレ付近の隙間から実際に侵入できてしまったという指摘があった。この結果を受け、今年度で防護柵を新設する予算要求を行い対応していきたいと考えている。

熊よけスプレーについては、どれぐらい飛ぶかというのを練習するスプレーと実際に使用するスプレーの双方が存在するとの情報があることから、その有効性や運用方法についても、今後検討が必要だと思う。

【松田委員】そういう情報を教えてくださった方もいらっしゃるので、ぜひ1度ご検討いただけたらありがたい。

【教育長】確認だが、今、事務局2名から学校現場および保育所における対応状況の説明があったが、最終的に重要なのは、いかに迅速に警察へ通報し、現場に来てもらうかという点に尽きる。さすまたについては、我々がそれだけで不審者やクマを制圧することは現実的に難しい。したがって、クマであれ不審者であれ、発見した際に“いかに早く、警察へ連絡できる体制を整えておくか”が最も重要である。

他の委員さん方はよろしいか。

【羽生委員】先日「20歳のつどい」に出席させていただいた。会場を結とびあいで実施したのは2回目だが、来場された多くの方から、「昨年と比較して舞台や会場の設営がとても華やかで、非常にお祝いムードが高まって良かった」との好意的な感想が寄せられた。

一方で、保護者等からは、開催前に大雪の予報が出ていたことから、県外から帰省する参加者の移動や、当日の開催が可能かどうかについて、ギリギリまで大きな不安があったとの意見もあった。そのため、雪のない季節での開催を再検討してはどうかという声があったので報告させていただく。

【生涯学習・文化財保護課長】会場については、昨年の反省点を踏まえて準備を進めさせていただいた。当日の雪の件については、今年度の参加者に対してアンケートを実施する予定であり、併せて、今後「20歳のつどい」の対象となる方々に対してもアンケートを実施したいと考えている。

【教育長】先程のふるさとCMコンテストの件で、松田委員さんのお孫さんのチームも受賞されたということで、実際のお孫さんの様子などお聞かせ願いたい。

【松田委員】富田小学校が入賞したということで喜んでいる。富田小学校では、4年生が3人1組でチームを作りCM制作に取り組んだらしい。受賞したチームの1つのプロデュースを孫がやっていたのだが、30秒のCMを作るのに、夏休み前から地域の方への聞き取りや、富田駅など市内のいろいろな駅を訪れ、ふるさとのCMを作るということで撮影していた。家でもいろいろな大きな声が聞こえてきて、何をしているのだろうと想像していたら、列車の近くまで行って通過音を録音してきたのを編集していた。

学校の先生方がいろいろ指導してくださって、子どもたちが一生懸命取り組み、そして入賞した時の高揚感っていうものを身近に見たので、先生のご指導ってすごいなということと、子どもたちのやり遂げようと努力する姿勢に強く感銘を受けた。作品は県のホームページから視聴でき、子どもたちが頑張ったんだなと感じ、委員として胸が熱くなる思いがした。児童の学びを支えている先生方に感謝申し上げる。

【教育長】教職員をねぎらっていただき感謝申し上げます。短い30秒ではあるが、30秒でドラマが完成している。今の意見も含めて、みんな頑張ってくれていると本当に感じている。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会1月定例会を閉会する。

午後 5 時 0 0 分終了

令和 8 年 1 月 1 9 日

(松田委員)

(羽生委員)